



大阪活性化推進総研 ニュース

2015年5月1日
第7号

第13期 NPO 大阪活性化推進総研通常総会の開催予定

来る5月に下記の通りに NPO 大阪活性化推進総研の通常総会を開催します。
ここに会員皆さまのご出席をお願い申し上げます。

この号の内容

- 1 通常総会の開催予定
- 2 春のウォーキング実施中
- 3 キャリア教育事業
- 4 夫婦で老後を楽しく
- 5 旅のスパイス
- 6 ODI ゴルフを楽しむ会
- 7 編集後記

- ・日 時 平成27年5月20日(水) 14:30~16:40
- ・場 所 大阪大学中之島センター9階会議室
- ・議 案 第1号議案 平成26年度事業報告の件
第2号議案 平成26年度事業収支決算報告の件
収支決算書 貸借対照表 財産目録 監査報告
第3号議案 平成27年度事業計画(案)の件
第4号議案 平成27年度事業収支予算(案)の件
第5号議案 新役員選任の件

講 演 “大阪蔵屋敷の再現と大阪の活性化”
講師 株式会社バンステーション 代表取締役 岡田政之様

2015年春のウォーキングを実施中

今春のウォーキングを下記の通り開催しております。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。お申込みは担当の佐藤(Tel:090-5251-8906)までお願いします。

第1回 「酒造りの歴史と酒文化の地(灘五郷の一つ西宮郷)を巡る」コース

実施日 : 4月17日(金)
コース : 阪神今津駅-今津灯台-六角堂-大関関寿庵-津門中央公園-
日本盛煉瓦館-白鷹緑水苑-白鹿クラシックス-白鹿記念酒造
博物館-西宮神社-阪神西宮 (約6 Km)
案内者 : 上田徹ほか西宮市観光ボランティアガイド

第2回 「万葉の旅 磐余を歩く-大津皇子を偲んで-」コース

実施日 : 4月20日(月) (予備日 4月24日(金))
コース : 近鉄桜井駅-初瀬街道-寺川-桜の井-若桜神社-磐余道碑-
土舞台-春日神社・吉備池-稚桜神社-磐余万葉歌碑・御厨子
神社前-万葉の森-古池-埴安伝承地道碑-畝尾坐健土安神社
-奈良文化財研究所資料館-哭澤の杜-持統天皇歌碑-藤原宮
-近鉄八木駅 (約10 Km)
案内者 : 森内賢一(万葉集研究家)



第3回 「比叡山麓の門前町坂本を巡る」コース

実施日 : 5月11日(月) (予備日 5月14日(木))

コース : 京阪坂本駅ー西教寺ー大宮川緑地公園ー日吉大社ー日吉東照宮
ー滋賀院門跡ー穴太衆積み石垣(芙蓉園)ー京阪坂本駅

第4回 「武庫川溪谷廃線跡」コース

実施日 : 6月1日(月)、 (予備日 6月3日(水))

コース : JR生瀬駅ー廃線跡入口トンネル(①~④)ー武庫川第2橋梁
ートンネル⑤ーさくらの園公園ートンネル⑥ー廃線跡出口ー
温泉橋ーJR武田尾駅

「キャリア教育授業」

スポーツアナウンサー 寺西 裕一

ご縁をいただき、2009年から堺市内の小中学校で50校以上の「キャリア教育授業」に携わらせていただいています。



スポーツアナウンサーという職業柄、放送とプロスポーツ、特殊な二つのキャリアの話題を提供できるのが強みかもしれません。放送もスポーツも、日常生活に身近であり、家族単位で楽しめ、年齢層の垣根を越えて情報を共有できるものです。お茶の間から観るテレビ、競技場のスタンドから観るスポーツ。普段の視線とは違う角度から覗くテレビ現場、スポーツ現場という非日常的な情報は、子どもたちにとっても興味深い内容のようです。

興味を持つことが学びの第一歩です。そこから働くことの素晴らしさを伝えます。

働くことは大変なことも多いけれど、職場や人間関係で得られること、自分の成長を促してくれることがたくさんあります。将来、意欲を持って働くためには、今、自分たちがやるべき学校の勉強や行事、部活動、交友関係を通して様々なことを蓄えておいて欲しい、とお伝えしています。今の自分の取り組みが、将来の自分へと必ず繋がっていくんだ、と。

すぐに理解できないことかもしれません。でも、何か進路に迷った時や壁にぶつかった時にフッと思い出してヒントになってくれたら嬉しいです。伝えることは、全てに即効性があるとは限りません。それでもストックしておけば、何かの役に立つはず！なので、ストック可能な話題を、頭に残る内容を自分なりに考えて伝えているつもりです。



テレビに出ている、あるいはテレビに出ている人と一緒に仕事している人ということで握手やサインを授業後に求められることもあります。喜ぶ姿を見るにつけ「僕で大丈夫か？」と申し訳ない気持ちになります…でも、それを励みに「彼らが自慢できる自分になろう！」とも思います。これも、自分のキャリアのおかげ！仕事のおかげで出会えること、出会える人たちに感謝しながら、僕自身も多くのストックをして子供たちに還元していきたいと考えています。

夫婦で老後を楽しく

三宅英昭

会社を退職して以降、自由な時間をいかにして過ごすべきか、当初は資格の取得に挑戦したり、仕事らしきこともやっていましたが、今はとにかく自分の好きなこと、したいことをしようと、私は囲碁に妻は茶道に専心し、共通の趣味として旅行、卓球、カラオケなどを共にしながら第二の青春を楽しんでいます。

今が人生で一番幸福な時であると二人で語り合っています。ただ、このしあわせも心身の健康が基本にあつてこそ享受できるものであり、0diの催しが役に立っています。



癒しのコンサートで心が安らぎ、医療講演ではそれぞれの分野の専門家の方々のお話が、シニアの生き方について大変参考になります。特に、心に残った言葉は、元大阪府立成人病センター部長で医療法人旭医道会中村クリニックの小林享先生の「元気な今を大切にすること、息をしていることがしあわせと感ずること」という言葉です。

私達も残り少ない人生のこれからの一日一日の今を大切に、生きている喜びを感じながら楽しく過ごしていけたらと思っています。

春と秋のウォーキングでは、関西で何十年と住んでいながら今まで行っていない土地の風物に触れ、ガイドさんの説明に興味をわいて足の疲れを忘れさせてくれます。しかも楽しみながらの適度な運動となっています。また、野外での握り飯の味は格別です。

最後に、コンサートの音楽家や医療講演の講演者との出演交渉およびウォーキングのコース企画、同行案内など Odi のスタッフの皆さまのボランティア活動に感謝申し上げますと同時に、これからの催しに期待しております。

「旅のスパイス」

副理事長 中谷一夫

旅行が好きだ。知らない土地に身を置き、美しい風景や異文化の暮らしに触れる。日常から離れて、ひととき別世界に入った気持ちになれる。それも予定通りスムーズに旅程を終えたときよりも、何かトラブルに出会ってハラハラした時のほうが印象に残る。致命的な失敗は困るが、ちょっとした“予定外”に出くわしたほうが、スパイスが効いて面白かったということもある。ツアー参加でなく、個人で海外に出かけた数少ない旅行でも、そんな思い出は頭から離れずに残っている。

家内とふたりで言葉が不自由なままイタリア旅行をしたとき、ミラノからコモ湖へ行く列車を乗り違えた。始発のミラノ中央駅で駅員から発車するホームを聞いていたのだが、別の行き先の列車も発車することを知らず、間違えたのだ。車内で検札に来た車掌から始発駅に戻って出直せと指示を受けた。反対方向の列車に乗り替えたのはよかったが、この列車がミラノの別の駅にしか着かない。さらにタクシーで中央駅に戻るといふ、大きな無駄をしてしまった。

失敗はさらに続く。コモ湖では天気が良く、遊覧船に乗ろうということになった。港に掲示されている時刻表を頼りに、夕刻までに戻れる時間計算をして切符を買い乗船した。船は快適だったが、どうも進むのが遅い。目指す寄港先がなかなか来ない。おかしいと思いながら船内に掲示されている時刻表を確かめると、似たものが2種類あった。普通の船と高速船。高速船の所要時間をもとに予定を立てて、普通の船に乗ってしまったのだ。ホテルに戻るのが大幅に遅れるところだったが、帰りは湖岸を走る路線バスに変更できたので幸い大事には至らなかった。

同じ旅行の帰途、まだ全日空が関空から直行便をロンドンに飛ばしていたころのことだ。私たちはロンドンで英国航空に乗り継いでイタリアまで往復することになっていた。帰りのイタリアからロンドンまでの英国機が1時間以上遅れた。英国機が着くのと全日空機が出るのは別のターミナルだ。急がねばならない。だが、到着したターミナルの全日空の案内カウンターは店を閉めてしまっている。乗り遅れたか…、がっくりきて一日延伸を覚悟しながらターミナルの出口まで降りた。あれっ、なんとそこに店をたたんだばかりの全日空のグランドホステス3人が連絡バスを待っているではないか。現地雇用の白人ばかりだ。つたない英語で、全日空機に乗らねばならないことを伝えた。彼女らも驚いて、我々の搭乗をサポートしてくれる。連絡バスの車内から無線で、搭乗口の係員に通報したり、我々のスーツケースがすでに機内に積み込まれているのを確認したりしてくれた。そしてバスが着くと、「ハリーアップ！」と大声で



急かされながら、搭乗口まで走らされた。空港のアナウンスは、私たちを探している。搭乗口の係員は、手書きの搭乗券を用意してくれていた。飛行機は、私たちの到着を待ちかねていたと言わんばかりに、すぐに動き出した。

実害の出た失敗もある。オーストリアのインスブルック中央駅で、窃盗グループに鞆を盗まれた。大勢の旅行客が殺到した乗車口で、重いスーツケースを持ち上げながら乗り込もうとしている間に、肩から吊り下げていたバッグのベルトだけを残して、カバンを切り取られたのだ。乗り終えるまで被害に気づかず、現金やカメラ、携帯電話などを失った。クレジットカードも盗まれたが、真夜中の日本に電話して娘からカード会社に連絡をしてもらった。幸いパスポートは家内が持っていて旅行は続けられたが、さすがにこの後の行程は気分が落ち込んだままの旅行となった。

ご紹介したトラブルや失敗から10年前後が経過した。歳を重ねるに比例して体力も判断力も落ちてきている。スパイスの効きやすい個人旅行は、家族が許してくれなくなり、最近はツアー旅行に限られてきた。スパイスが薄くなっても旅行できる体力は、できるだけ長持ちさせたい。



「ODI ゴルフを楽しむ会」

第5回は6月9日（火）に茨木国際ゴルフ倶楽部で開催しました。好天に恵まれ8名の参加者全員が元気に感応されました。

NPO-ODIの活動に賛助・協力して頂いている皆様にも参加して頂きたいと考えています。ゴルフに関心があり、参加してみようかなとお考えの方は事務局まで是非ご一報下さい。今回の申込期限は5月中旬です

事務局 平岡宣夫 hiraoka-n2@tcct.zaq.ne.jp

☎06-6850-0540 又はODI巻末記載の事務局まで

編集後記

新学期が始まった子供たち、新年度を迎えた大人たち、それぞれに新しい環境での取り組みや活動が始まりました。

先の統一地方選挙の平均投票率が過去最低となり、選挙への関心が年々薄れてきています。この対策の一つとして18歳選挙権が来年にも実現される見通しです。大阪市では「大阪都構想」の是非を問う住民投票が今月に予定され、市民の関心が相当高まって全国的にも注視されています。結果の如何にかかわらず大阪・関西のさらなる活性化は避けて通れません。当ODIも新事業計画に基づいて一層の前進を図っていきますので会員の皆様方からの厚いご支援、ご協力をお願い申し上げます。



NPO 大阪活性化推進総研 (ODI)

〒530-0005

大阪市北区中之島4-2-28

甲南アセット中之島ビル

TEL 070-5043-2507

E-mail npo-odi@nifty.com

URL <http://homepage2.nifty.com/Npo-Odi/>